



自律貢献



2020年

(令和2年)

7月1日

校長 皿谷 修

校門での「姿」に思うこと

学校再開して1か月が過ぎ、感染症対策を行いながらも、みなさんの中学校生活が戻ってきました。今日は、毎日の登校と下校時に校門でみなさんの姿を見ていて思うこととお話しします。校長先生が「おはようございます！」「さようなら！」とあいさつをすると、みなさんの反応はさまざまです。

- A 目を見て元気な声を返してくれる人
- B 校長先生より先にあいさつを出す人
- C 笑顔で、声の感じがとっても優しい人
- D 「ウッッ」としか聞こえない声の人
- E 伏し目がちに静かな声を返してくれる人
- F コクンと軽い会釈をしてくれる人
- G チラッと見てスーッと通る人
- H 誰もいないがごとく通り過ぎる人 etc



毎日、校門でみなさんの姿を見てみると、とても楽しいです。同じ人でも、日によって反応は違ったりもします。中学生も色々大変ですからね。

向丘中学校は、みなさんが自分らしい姿でいられる学校でありたいと思っています。気負わず、素直に表現してみましょう。

そして、学校は「ありがたい姿」に成長する場所でもあります。自分はどんなタイプのあいさつができる人になりたいですか？ 毎日、ピアノの音色が響く素敵な玄関の空間で「ありがたい姿」に挑戦して、成長してくださいね。

秋季総合体育大会の「無観客開催」にご理解をお願いします

全世界でスポーツイベントの開催が危ぶまれる中、現在、福山市の感染状況が落ち着いているため、なんとか3年生に練習の成果を発揮できる機会をつくりたいとの思いで、秋季総体の開催判断に至っています。

そのため、感染予防策として「無観客」での開催となりました。お子様だけでなく、保護者も一緒になって歩んできた部活動の最後の晴れ舞台をご覧いただけないのは大変心苦しいですが、ご理解、ご協力をお願いします。

参加型掲示板「踊り場」

階段の掲示板を、従来の掲示板から、自分を表現し、友だちとの違いを楽しみ、みんなで創る参加型掲示板、「踊り場」とします。

みなさんはもう参加できましたか？ 今回の「踊り場」のテーマは「MY INTEREST 私が興味のあること」です。みんなそれぞれ興味のあることがあると思います。それを紹介して、そこから生まれる会話を楽しんでみてください。

先生方にも貼ってもらいました。「齋藤先生はなぜどん？」「志田先生の魚はなぜ上向き？」「山崎先生って YOASOBI 好き？」気になることがあったらご本人に話しかけてみましょう。掲示板から始まるコミュニケーションで、今まで知らなかった先生方の一面に触れることができます。

そして、まだ貼れていない人はぜひ、貼ってください。正解なんてありません。恥ずかしくありません。自分を出していく勇気を持ってください。

どんどんピースが増えていって、生徒みんながお互いのことを語り合っている風景になっていくことを期待しています。みんなが貼ったら「踊り場」が一つの大きな作品のようになると思います。みんなで創るアートです。ワクワクしますね。



期末テストに向けて「補充教室」を行います

臨時休業明けに行った補充教室では、「やりたい教科を選べるからいい」「友だちと一緒にできるから楽しい」「苦手な教科に挑戦できた」など、前向きな意見が多かったので、今回は期末テスト前に実施します。

この補充学習で体験してほしいことは「選ぶ」という、現状を自己分析し、判断、決定をしていくプロセスです。何を課題に優先順位をつけ、何を目的に自分は選ぶのかをしっかりと見つめてみてください。その積み重ねが自己表現できる力につながっていくと思います。

